



We Are AKITA!

[秋田市観光クチコミ大使]

株式会社コア 執行役員

プロダクトソリューションカンパニー カンパニー社長

小林 聖 敬 氏

涙が溢れる。サッカーJ3「ブラウブリッツ秋田」のホームゲーム（秋田で開催）のスタジアムに掲げられたメッセージは、地元秋田の方々の心の声を表現されたものだと私は感じています。

私がサッカーを始めたのは、小学校からでした。ご指導いただいた先生のおかげで小学校の全国大会に秋田代表として出場し、全国ベスト4まで進むことができました。その後は空白の時間もあり、社会人となってからは、サッカーは観るものとなりました。

そのような中、ブラウブリッツ秋田の前身であるTDKサッカー部がJFL（日本フットボールリーグ）に昇格、その後J3リーグに参入することとなります。

身震いがしました。何か動き出した瞬間だったのかもしれない。

秋田には何も無い。とんでもない。

- ・秋田ノーザンブレッツ R.F.C
（ラグビー トップイーストリーグ）
- ・秋田ノーザンハピネッツ
（Bリーグ・プロバスケットボールチーム）
- ・北都銀行バドミントン部（日本代表選手所属）

上記以外にも、世界の第一線で活躍している秋田と関わりのあるアスリートの方は沢山いらっしゃいます。

そんなアスリートの方々のプレーを身近で見て感じて、一緒になってプレーすることは、明日の秋田を託す子どもたちにとっては、なにものにも代え難いはず。私たちは、そんな子どもたちが活躍するステージを準備してあげることが最大の使命であると感じています。

秋田が成長し続け、秋田の未来を創るために、今やるべきことをやるのが、どれほど素晴らしいことであるかは、だれもが認めることだと思います。

「さあ、我々の熱い応援で更なる高みへ！私は、秋田のために闘うブラウブリッツ秋田を応援しています」。私の秋田市観光クチコミ大使の名刺のヒトコトPRには、このように書かせていただいています。

現在、私の仕事のフィールドは東京が中心です。多くの方々と接する機会もあり、秋田市観光クチコ

ミ大使の名刺は、秋田を説明する大きな役割を果たしているのではと感じています。一人でも多くの方々に秋田を知っていただき、そして多くの方が秋田を訪れていただけるようにしたいものです。

全てのものには、始まりがあります。その始まりを創り出す1つが人と人とのつながりからだとすれば、スポーツが生み出す人と人とのつながりは、間違いなく老若男女を問わず、さらには国境を超えた巨大なものになると確信しています。

これからも人と人とのつながりを大切に、そして感謝し、一人でも多くの秋田ファンを生み出すことができるようにしてまいります。

冒頭でご紹介したメッセージの内容については、是非、スタジアムへ足をお運びいただき、観ていただきたいと思います。そして、選手、スタッフ、サポーターが一体となり秋田のために闘う試合を、ご身体で感じ取っていただけたらと切望いたします。

We Are AKITA!

秋田の未来への道標がそこにはあります。



■略歴

昭和35年生まれ。秋田大学卒業。メーカー勤務を経て、株式会社コア入社。秋田技術センター責任者、東関東カンパニー責任者等を経て、平成29年4月より現職。

ITコーディネータ協会理事

「ちよっとしよしがりのブラウブリッツ秋田サポーター」